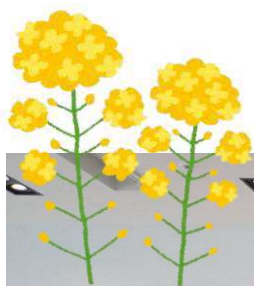


たてしん通信

012号



4月2日、館山市の名産品の菜の花を使ったビール「菜の花エール」が完成し、東京都大田区の「よい仕事おこしプラザ」にてお披露目式が行われました。全国の信用金庫でつくる「よい仕事おこしフェア実行委員会」と館山市で、本年1月に結んだ包括的連携協定に基づく取り組みで館山市のPRのために醸造されました。



爽やかな春めいた香りが感じられ、ほろ苦さや風味の良さなど菜の花の魅力が詰まったビール！！

『千葉県マスコットキャラクター チーバくん』



令和6(2024)年7月15日



地域と共に、皆様と共に

館山信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/tateyama/>



ちばSDGs
ちばSDGsパートナー 933号

第75回通常総代会

館山信用金庫 第75回通常総代会



第75回通常総代会が6月20日に館山商工会議所で開催されました。

承認された令和6(2024)年3月期の決算では、業務純益が4億1300万円、当期純利益は2億6400万円と21期連続の黒字となりました。

一方、経営の健全性を示す自己資本比率は14.60%と国内基準の4%を大きく上回っており、引き続き高い水準を維持し、経営の健全性、安全性を十分保持しています。

その後、任期満了に伴う監事の改選が行われ、富永剛実氏、早野喜良氏、安田三千代氏がそれぞれ再任されました。

また、理事2名の選任が行われ、羽生直人氏、石井茂一氏の両名が選任されました。

後列左から

非常勤理事 本間 亨 非常勤理事 村松 智子
非常勤理事 立川 久代 非常勤監事 安田 三千代
非常勤監事 早野 喜良

前列左から

常勤理事 石井 茂一 常勤理事 出川 貴章
専務理事 渡邊 文雄 理事長 利田 秀男
常勤理事 北 浩栄 常勤理事 羽生 直人
常勤監事 富永 剛実



新常勤理事 羽生 直人



昭和63年3月 明星大学 卒業
昭和63年4月 館山信用金庫 入庫
平成23年4月 // 若宮支店長
平成29年7月 // 鋸南支店長
令和3年6月 // 企画部長
令和5年4月 // 執行役員 企画部長
令和6年6月 // 常勤理事 就任、企画部長 委嘱

メッセージ: このたび、常勤理事に就任いたしました、羽生直人と申します。

理事という重責を担うにあたりまして、より一層、精励いたすべく、決意を新たにいたしました。一所懸命努めますので、よろしくお願い申し上げます。

新常勤理事 石井 茂一



昭和62年3月 日本大学 卒業
平成3年4月 館山信用金庫 入庫
平成25年4月 // 千倉支店長
平成31年4月 // 本店長
令和4年3月 // 総務部長
令和5年4月 // 執行役員 総務部長
令和6年6月 // 常勤理事 就任、総務部長 委嘱

メッセージ: このたび、常勤理事に就任いたしました、石井茂一と申します。

常勤理事という大役に重責を感じ、身が引き締まる思いです。当金庫の経営理念・経営方針に沿って、業務運営に貢献してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

たてしん中小企業景況レポート No.26

令和6年(2024年)4月～6月

編集・発行：館山信用金庫
支援部
TEL:0470-29-3015



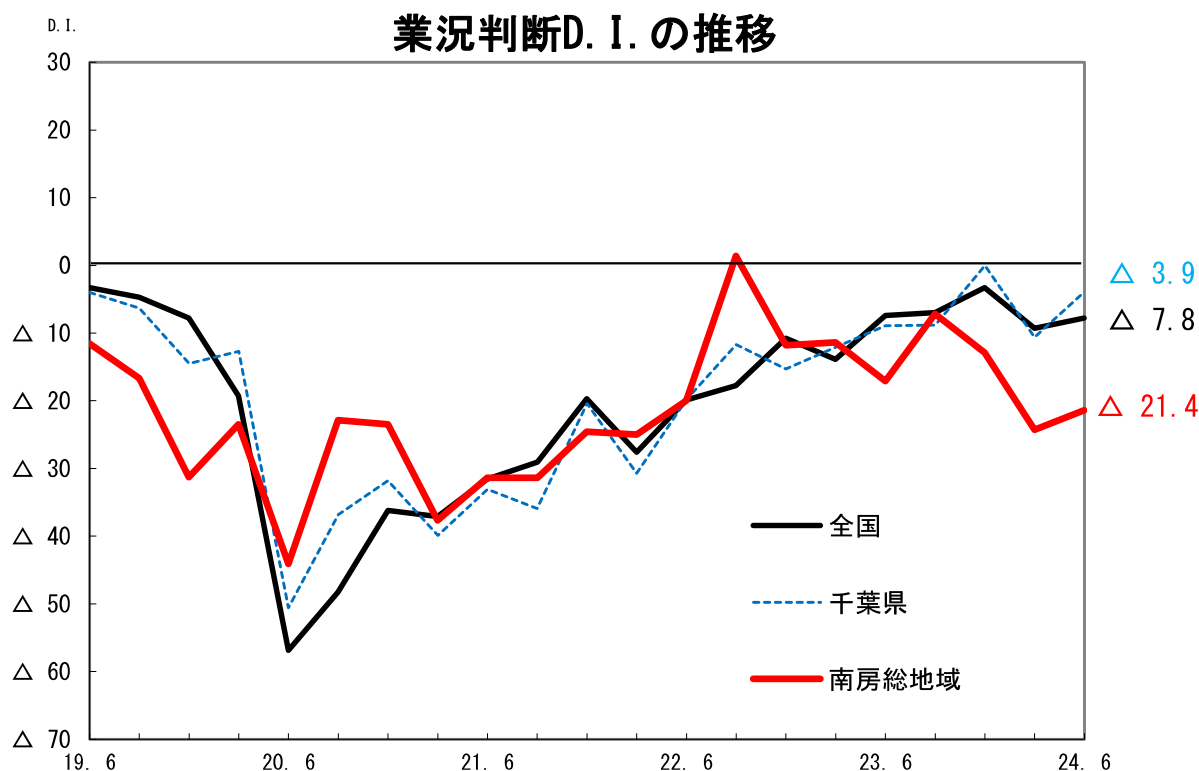
地域と共に、皆様と共に

館山信用金庫

<概況>

令和6年(2024年)4～6月期の全国の業況判断D.I.は $\Delta 7.8$ 、前期に比べ1.5ポイントの上昇となった。

なお、今回の業況判断D. I. は、前回調査時における今期見通し($\Delta 5.4$)を2.4ポイント下回った。 ※業況判断D.I.(「良い」と回答した割合から「悪い」と回答した割合の差、プラスほど良い)

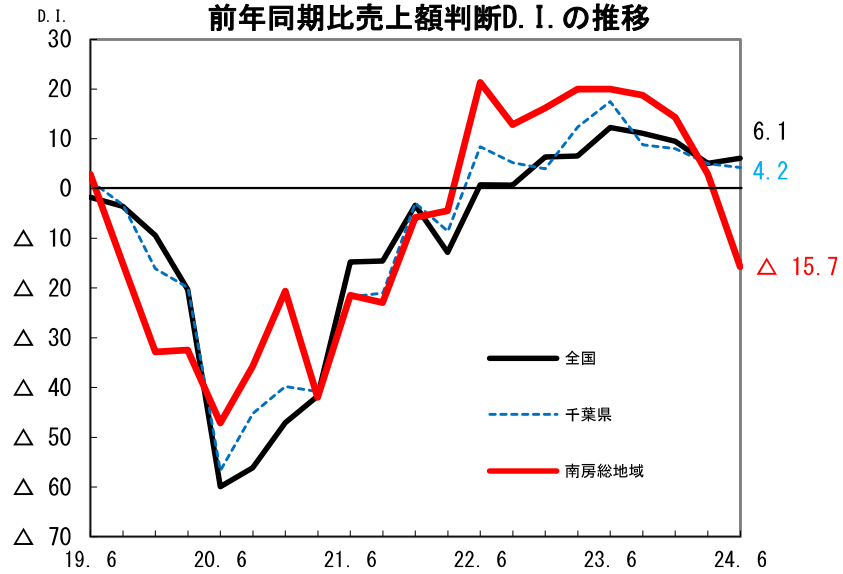


千葉県の業況判断D.I.は $\Delta 3.9$ と、前期に比べ6.7ポイントの上昇となった。
南房総地域の業況判断D.I.は $\Delta 21.4$ と、前期に比べ2.9ポイントの上昇となった。

※D.I.とは、Diffusion Indexの略で企業の業況感や人員の過不足などの各種判断を指標化したものです

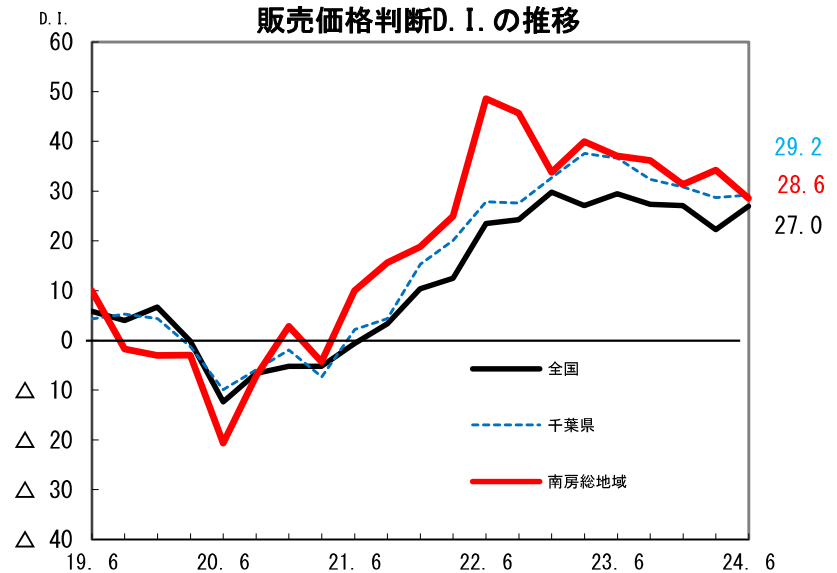
(南房総)
売上は前年同期比
マイナス水準に

全国の前年同期比売上額判断D.I.は6.1となった。
南房総地域では、 $\Delta 15.7$ となり、南房総地域のみマイナス水準となった。
※売上額判断D.I.（「増加した」と回答した割合から「減少した」と回答した割合の差、プラスほど良い）



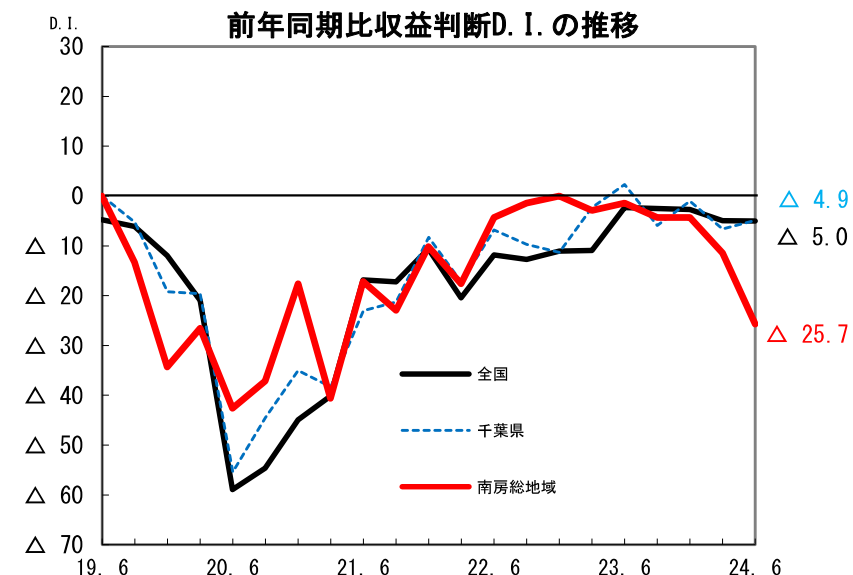
(全国・千葉・南房総)
販売価格は高水準を維持

全国の販売価格判断D.I.は27.0と前期比4.7ポイント上昇となった。
南房総地域では、28.6と前期比5.7ポイント低下となった。
※販売価格判断D.I.（「上がった」と回答した割合から「下がった」と回答した割合の差、プラスほど販売価格が上昇）



(全国・千葉・南房総)
収益は前年同期比低下

全国の前年同期比収益判断D.I.は $\Delta 5.0$ と依然としてマイナスの水準となった。
南房総地域でも、 $\Delta 25.7$ と引き続きマイナスの水準となった。
※収益判断D.I.（「増加した」と回答した割合から「減少した」と回答した割合の差、プラスほど良い）

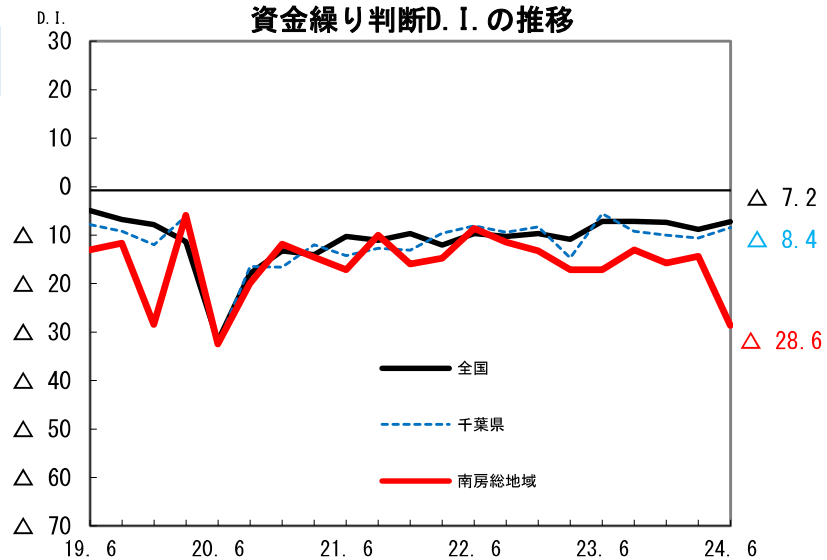


(南房総)
資金繰りは低下

全国の資金繰り判断D.I.は△7.2と前期比1.6ポイント上昇となった。

南房総地域では、△28.6と前期比14.3ポイントの低下となった。

※資金繰り判断D.I.(「楽(らく)」と回答した割合から「厳しい」と回答した割合の差、プラスほど良い)

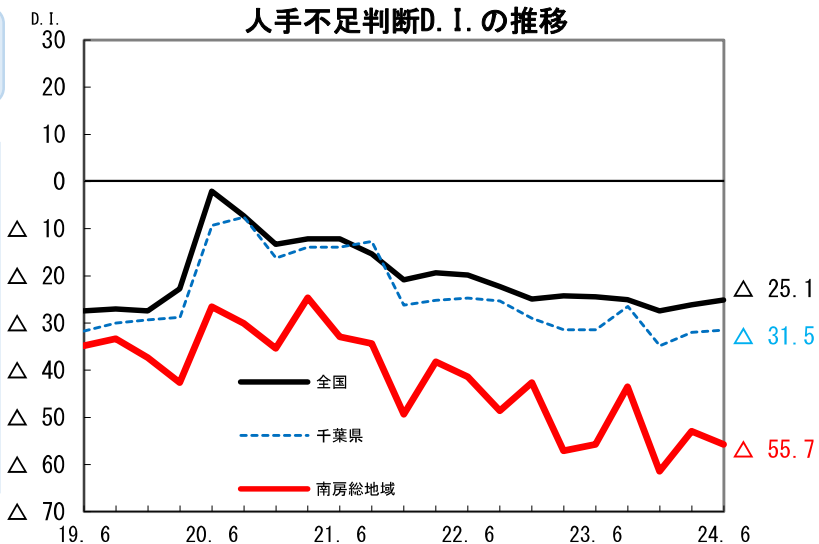


(南房総)
人手不足感は依然として強い

全国の人手過不足判断D.I.は△25.1と前期比1.0ポイント縮小し、ほぼ横ばい。

南房総地域では、前期比2.8ポイント拡大の△55.7と依然として強い。

※人手過不足判断D.I.(「過剰」と回答した割合から「不足」と回答した割合の差、マイナスほど人手不足)

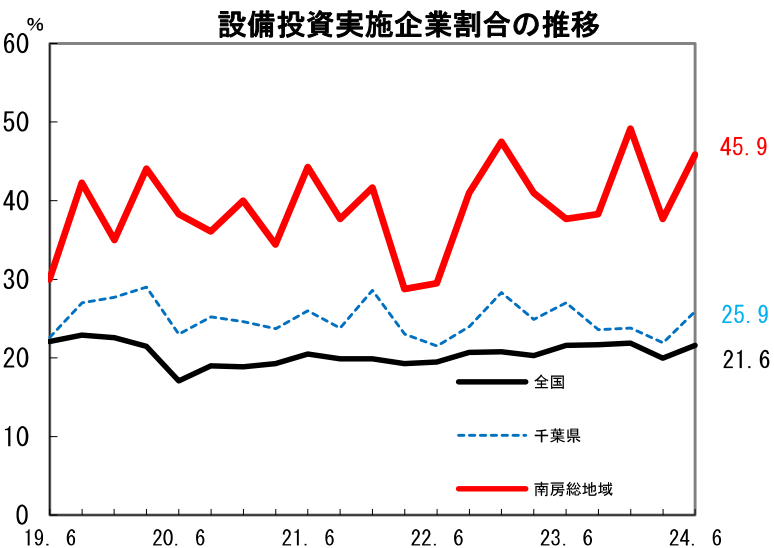


(南房総)
設備投資は高水準を維持

全国の設備投資実施企業割合は21.6%と前期比1.6ポイント上昇となった。

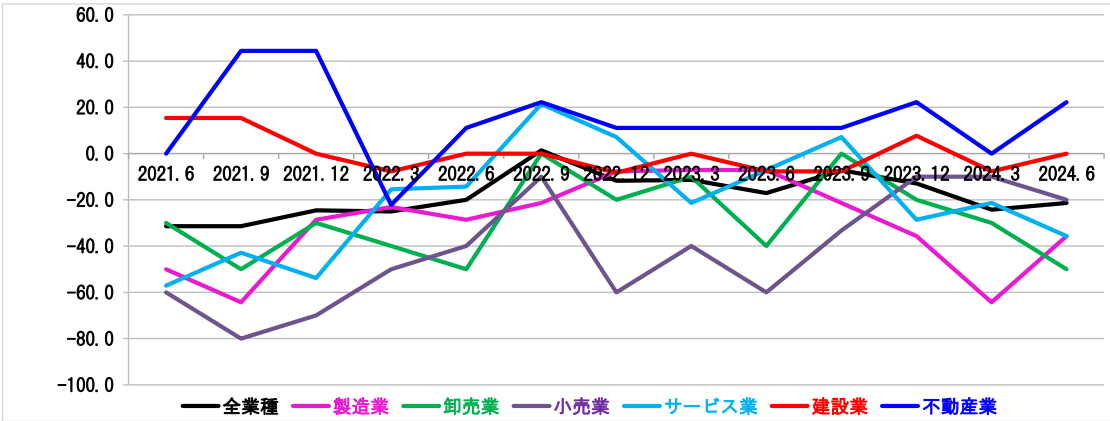
南房総地域では45.9%と前期比8.2ポイント上昇、高水準を維持している。

※設備投資実施企業割合(設備投資を実施した企業の割合)



主要項目時系列表

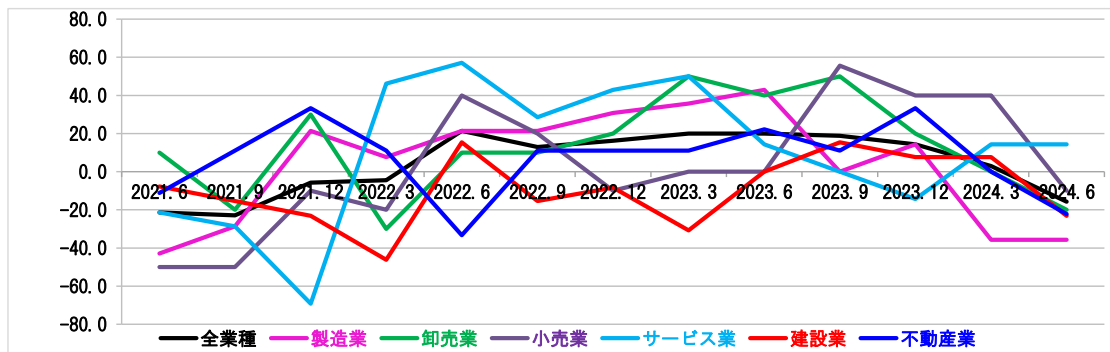
業況判断 D.I



区分	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6	2023.9	2023.12	2024.3	2024.6	2024.9
全業種	-31.4	-31.4	-24.6	-25.0	-20.0	1.4	-11.8	-11.4	-17.1	-7.2	-12.9	-24.3	-21.4	-15.7
製造業	-50.0	-64.3	-28.6	-23.1	-28.0	-21.4	-7.7	-7.1	-7.1	-21.4	-35.7	-64.3	-35.7	-28.6
卸売業	-30.0	-50.0	-30.0	-40.0	-50.0	0.0	-20.0	-10.0	-40.0	0.0	-20.0	-30.0	-50.0	-50.0
小売業	-60.0	-80.0	-70.0	-50.0	-40.0	-10.0	-60.0	-40.0	-60.0	-33.3	-10.0	-10.0	-20.0	-20.0
サービス業	-57.7	-42.9	-53.8	-15.4	-14.3	21.4	7.1	-21.4	-7.1	7.1	-28.6	-21.4	-35.7	0.0
建設業	15.4	15.4	0.0	-7.7	0.0	0.0	-8.3	0.0	-7.7	-7.7	7.7	-7.7	0.0	-7.7
不動産業	0.0	44.4	44.4	-22.2	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	0.0	22.2	11.1

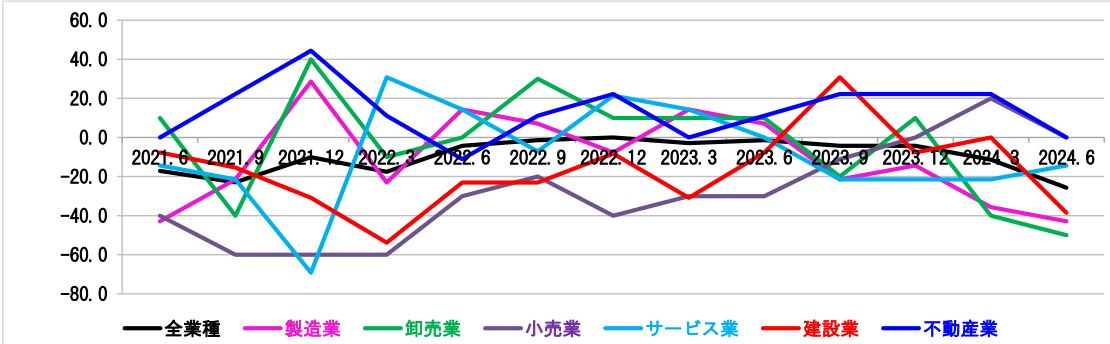
※ 2024.9は、見通しである。

売上額判断 D.I (前年同期比)



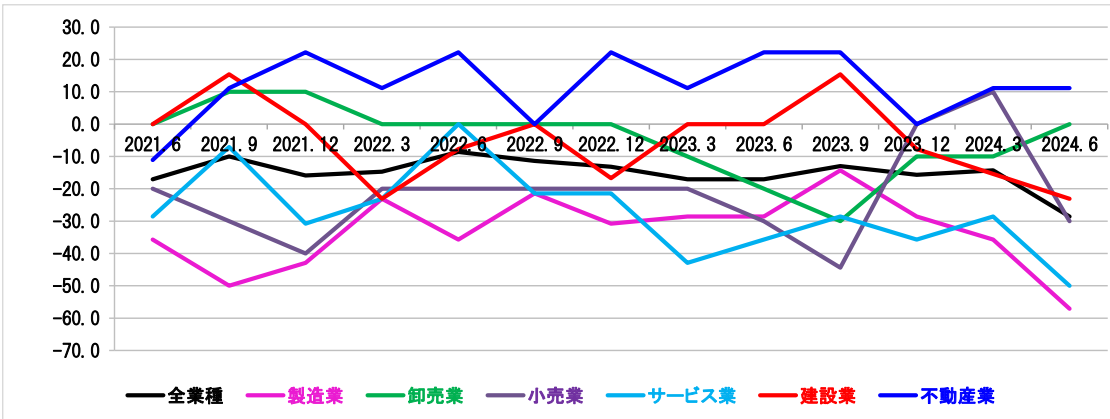
区分	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6	2023.9	2023.12	2024.3	2024.6
全業種	-21.4	-22.9	-5.8	-4.4	21.4	12.9	16.2	20.0	20.0	18.8	14.3	2.9	-15.7
製造業	-42.9	-28.6	21.4	7.7	21.4	21.4	30.8	35.7	42.9	0.0	14.3	-35.7	-35.7
卸売業	10.0	-20.0	30.0	-30.0	10.0	10.0	20.0	50.0	40.0	50.0	20.0	0.0	-20.0
小売業	-50.0	-50.0	-10.0	-20.0	40.0	20.0	-10.0	0.0	0.0	55.6	40.0	40.0	-10.0
サービス業	-21.4	-28.6	-69.2	46.2	57.1	28.6	42.9	50.0	14.3	0.0	-14.3	14.3	14.3
建設業	-7.7	-15.4	-23.1	-46.2	15.4	-15.4	-8.3	-30.8	0.0	15.4	7.7	7.7	-23.1
不動産業	-11.1	11.1	33.3	11.1	-33.3	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	33.3	0.0	-22.2

収益判断 D.I (前年同期比)



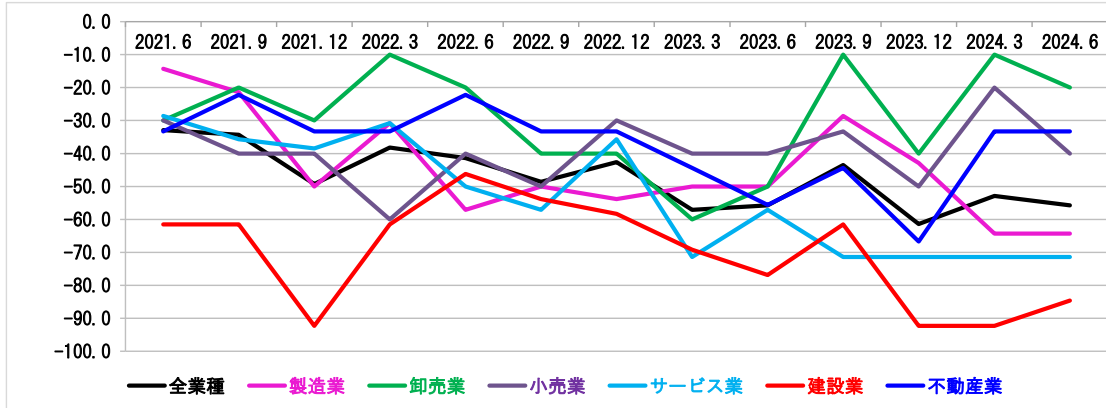
区分	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6	2023.9	2023.12	2024.3	2024.6
全業種	-17.1	-22.9	-10.1	-17.6	-4.3	-1.4	0.0	-2.9	-1.4	-4.3	-4.3	-11.4	-25.7
製造業	-42.9	-21.4	28.6	-23.1	14.3	7.1	-7.7	14.3	7.1	-21.4	-14.3	-35.7	-42.9
卸売業	10.0	-40.0	40.0	-10.0	0.0	30.0	10.0	10.0	10.0	-20.0	10.0	-40.0	-50.0
小売業	-40.0	-60.0	-60.0	-60.0	-30.0	-20.0	-40.0	-30.0	-30.0	-11.1	0.0	20.0	0.0
サービス業	-14.3	-21.4	-69.2	30.8	14.3	-7.1	21.4	14.3	0.0	-21.4	-21.4	-21.4	-14.3
建設業	-7.7	-15.4	-30.8	-53.8	-23.1	-23.1	-8.3	-30.8	-7.7	30.8	-7.7	0.0	-38.5
不動産業	0.0	22.2	44.4	11.1	-11.1	11.1	22.2	0.0	11.1	22.2	22.2	22.2	0.0

資金繰り判断 D.I (楽-苦)



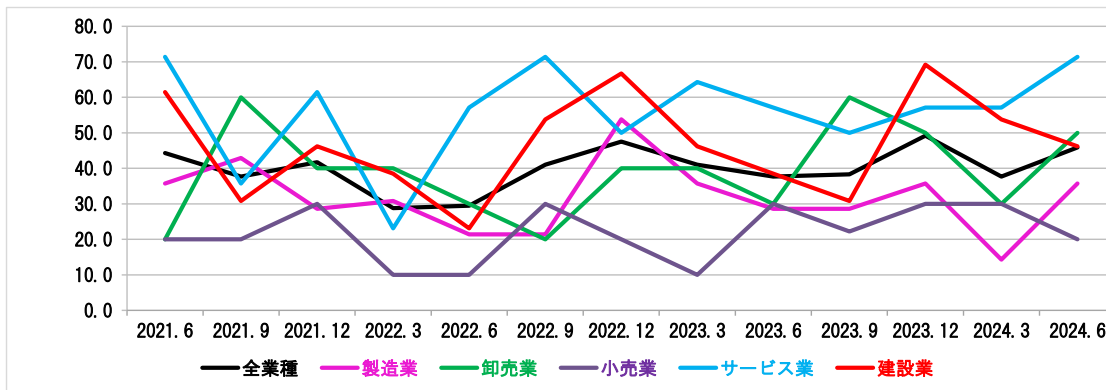
区分	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6	2023.9	2023.12	2024.3	2024.6
全業種	-17.1	-10.0	-15.9	-14.7	-8.6	-11.4	-13.2	-17.1	-17.1	-13.0	-15.7	-14.3	-28.6
製造業	-35.7	-50.0	-42.9	-23.1	-35.7	-21.4	-30.8	-28.6	-28.6	-14.3	-28.6	-35.7	-57.1
卸売業	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.0	-20.0	-30.0	-10.0	-10.0	0.0
小売業	-20.0	-30.0	-40.0	-20.0	-20.0	-20.0	-20.0	-20.0	-30.0	-44.4	0.0	10.0	-30.0
サービス業	-28.6	-7.1	-30.8	-23.1	0.0	-21.4	-21.4	-42.9	-35.7	-28.6	-35.7	-28.6	-50.0
建設業	0.0	15.4	0.0	-23.1	-7.7	0.0	-16.7	0.0	0.0	15.4	-7.7	-15.4	-23.1
不動産業	-11.1	11.1	22.2	11.1	22.2	0.0	22.2	11.1	22.2	22.2	0.0	11.1	11.1

人手不足判断 D.I (過剰-不足)



区分	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6	2023.9	2023.12	2024.3	2024.6
全業種	-32.9	-34.3	-49.3	-38.2	-41.4	-48.6	-42.6	-57.1	-55.7	-43.5	-61.4	-52.9	-55.7
製造業	-14.3	-21.4	-50.0	-30.8	-57.1	-50.0	-53.8	-50.0	-50.0	-28.6	-42.9	-64.3	-64.3
卸売業	-30.0	-20.0	-30.0	-10.0	-20.0	-40.0	-40.0	-60.0	-50.0	-10.0	-40.0	-10.0	-20.0
小売業	-30.0	-40.0	-40.0	-60.0	-40.0	-50.0	-30.0	-40.0	-40.0	-33.3	-50.0	-20.0	-40.0
サービス業	-28.6	-35.7	-38.5	-30.8	-50.0	-57.1	-35.7	-71.4	-57.1	-71.4	-71.4	-71.4	-71.4
建設業	-61.5	-61.5	-92.3	-61.5	-46.2	-53.8	-58.3	-69.2	-76.9	-61.5	-92.3	-92.3	-84.6
不動産業	-33.3	-22.2	-33.3	-33.3	-22.2	-33.3	-33.3	-44.4	-55.6	-44.4	-66.7	-33.3	-33.3

設備投資実施企業割合 (%)

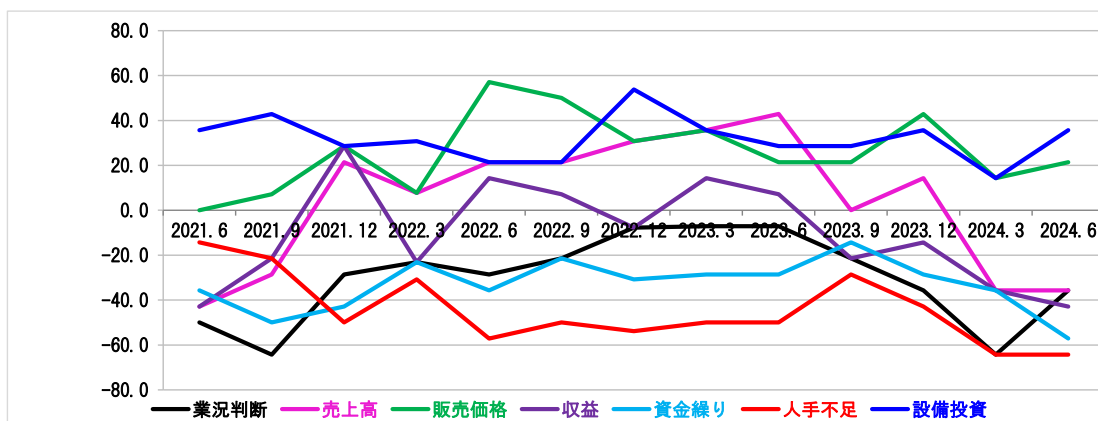


区分	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6	2023.9	2023.12	2024.3	2024.6
全業種	44.3	37.7	41.7	28.8	29.5	41.0	47.5	41.0	37.7	38.3	49.2	37.7	45.9
製造業	35.7	42.9	28.6	30.8	21.4	21.4	53.8	35.7	28.6	28.6	35.7	14.3	35.7
卸売業	20.0	60.0	40.0	40.0	30.0	20.0	40.0	40.0	30.0	60.0	50.0	30.0	50.0
小売業	20.0	20.0	30.0	10.0	10.0	30.0	20.0	10.0	30.0	22.2	30.0	30.0	20.0
サービス業	71.4	35.7	61.5	23.1	57.1	71.4	50.0	64.3	57.1	50.0	57.1	57.1	71.4
建設業	61.5	30.8	46.2	38.5	23.1	53.8	66.7	46.2	38.5	30.8	69.2	53.8	46.2

※ 不動産業は、調査対象外である。

業種別時系列表

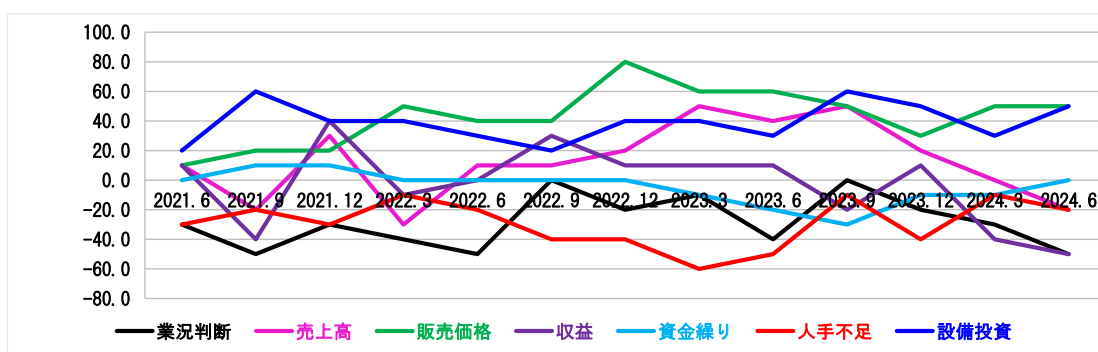
製造業



区分	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6	2023.9	2023.12	2024.3	2024.6	2024.9
業況判断	-50.0	-64.3	-28.6	-23.1	-28.6	-21.4	-7.7	-7.1	-7.1	-21.4	-35.7	-64.3	-35.7	-28.6
売上高	-42.9	-28.6	21.4	7.7	21.4	21.4	30.8	35.7	42.9	0.0	14.3	-35.7	-35.7	-28.6
販売価格	0.0	7.1	28.6	7.7	57.1	50.0	30.8	35.7	21.4	21.4	42.9	14.3	21.4	21.4
収益	-42.9	-21.4	28.6	-23.1	14.3	7.1	-7.7	14.3	7.1	-21.4	-14.3	-35.7	-42.9	-42.9
資金繰り	-35.7	-50.0	-42.9	-23.1	-35.7	-21.4	-30.8	-28.6	-28.6	-14.3	-28.6	-35.7	-57.1	-57.1
人手不足	-14.3	-21.4	-50.0	-30.8	-57.1	-50.0	-53.8	-50.0	-50.0	-28.6	-42.9	-64.3	-64.3	-64.3
設備投資	35.7	42.9	28.6	30.8	21.4	21.4	53.8	35.7	28.6	28.6	35.7	14.3	35.7	35.7

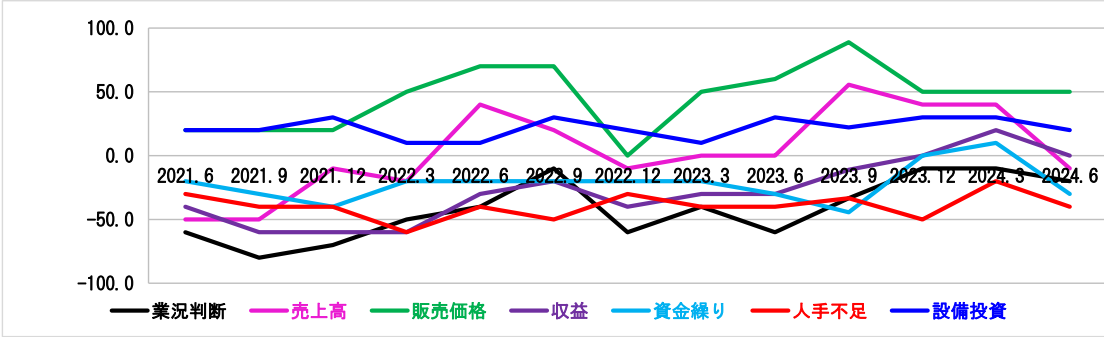
※ 2024.9は、見通しである。

卸売業



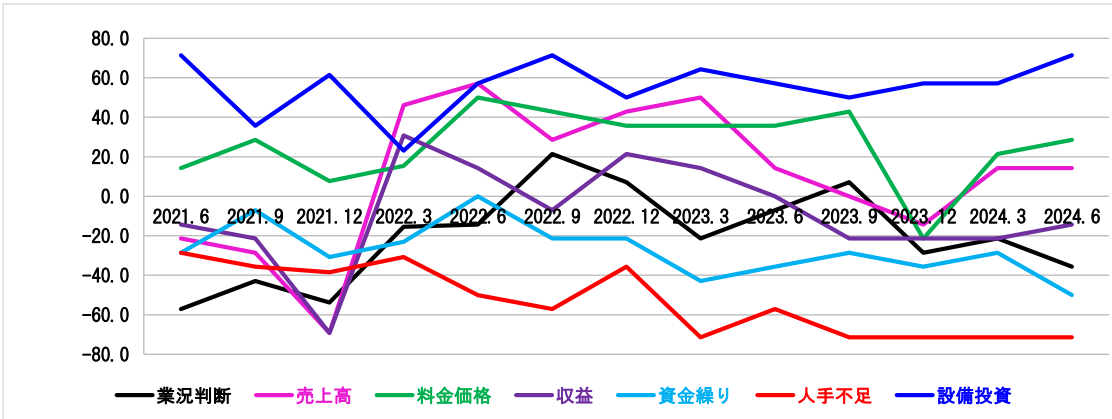
区分	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6	2023.9	2023.12	2024.3	2024.6	2024.9
業況判断	-30.0	-50.0	-30.0	-40.0	-50.0	0.0	-20.0	-10.0	-40.0	0.0	-20.0	-30.0	-50.0	-50.0
売上高	10.0	-20.0	30.0	-30.0	10.0	10.0	20.0	50.0	40.0	50.0	20.0	0.0	-20.0	-20.0
販売価格	10.0	20.0	20.0	50.0	40.0	40.0	80.0	60.0	60.0	50.0	30.0	50.0	50.0	50.0
収益	10.0	-40.0	40.0	-10.0	0.0	30.0	10.0	10.0	10.0	-20.0	10.0	-40.0	-50.0	-50.0
資金繰り	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.0	-20.0	-30.0	-10.0	-10.0	0.0	0.0
人手不足	-30.0	-20.0	-30.0	-10.0	-20.0	-40.0	-40.0	-60.0	-50.0	-10.0	-40.0	-10.0	-20.0	-20.0
設備投資	20.0	60.0	40.0	40.0	30.0	20.0	40.0	40.0	30.0	60.0	50.0	30.0	50.0	50.0

小売業



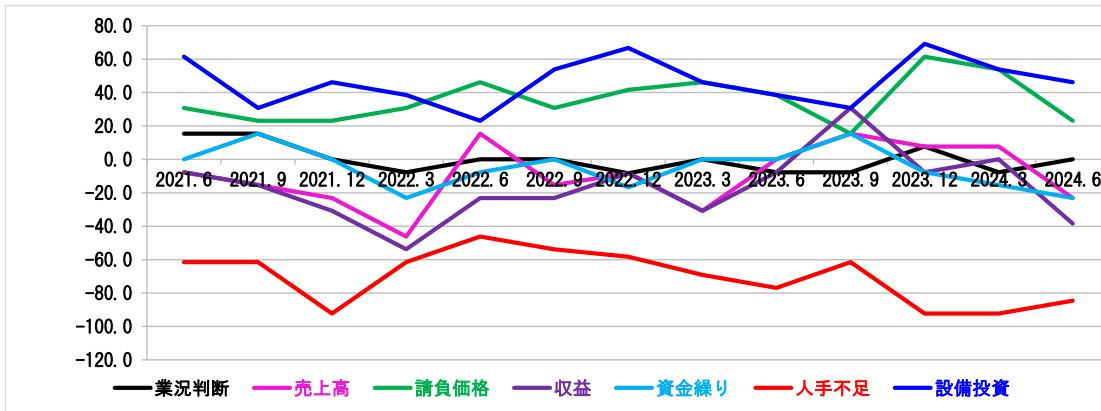
区分	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6	2023.9	2023.12	2024.3	2024.6	2024.9
業況判断	-60.0	-80.0	-70.0	-50.0	-40.0	-10.0	-60.0	-40.0	-60.0	-33.3	-10.0	-10.0	-20.0	-20.0
売上高	-50.0	-50.0	-10.0	-20.0	40.0	20.0	-10.0	0.0	0.0	55.6	40.0	40.0	-10.0	
販売価格	20.0	20.0	20.0	50.0	70.0	70.0	0.0	50.0	60.0	88.9	50.0	50.0	50.0	
収益	-40.0	-60.0	-60.0	-60.0	-30.0	-20.0	-40.0	-30.0	-30.0	-11.1	0.0	20.0	0.0	
資金繰り	-20.0	-30.0	-40.0	-20.0	-20.0	-20.0	-20.0	-20.0	-30.0	-44.4	0.0	10.0	-30.0	
人手不足	-30.0	-40.0	-40.0	-60.0	-40.0	-50.0	-30.0	-40.0	-40.0	-33.3	-50.0	-20.0	-40.0	
設備投資	20.0	20.0	30.0	10.0	10.0	30.0	20.0	10.0	30.0	22.2	30.0	30.0	20.0	

サービス業



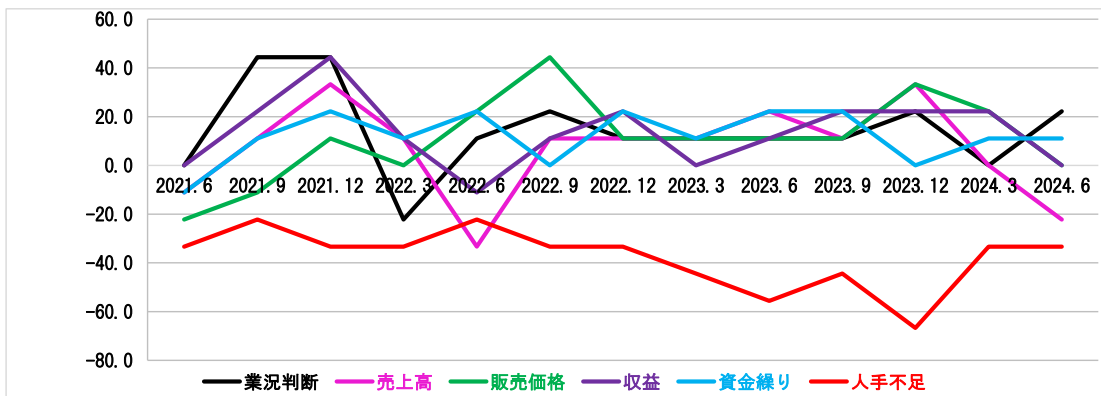
区分	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6	2023.9	2023.12	2024.3	2024.6	2024.9
業況判断	-57.1	-42.9	-53.8	-15.4	-14.3	21.4	7.1	-21.4	-7.1	7.1	-28.6	-21.4	-35.7	0.0
売上高	-21.4	-28.6	-69.2	46.2	57.1	28.6	42.9	50.0	14.3	0.0	-14.3	14.3	14.3	
料金価格	-14.3	28.6	7.7	15.4	50.0	42.9	35.7	35.7	35.7	42.9	-21.4	21.4	28.6	
収益	-14.3	-21.4	-69.2	30.6	14.3	-7.1	21.4	14.3	0.0	-21.4	-21.4	-21.4	-14.3	
資金繰り	-28.6	-7.1	-30.8	-23.1	0.0	-21.4	-21.4	-42.9	-35.7	-28.6	-35.7	-28.6	-50.0	
人手不足	-28.6	-35.7	-38.5	-30.8	-50.0	-57.1	-35.7	-71.4	-57.1	-71.4	-71.4	-71.4	-71.4	
設備投資	71.4	35.7	61.5	23.1	57.1	71.4	50.0	64.3	57.1	50.0	57.1	57.1	71.4	

建設業



区分	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6	2023.9	2023.12	2024.3	2024.6	2024.9
業況判断	15.4	15.4	0.0	-7.7	0.0	0.0	-8.3	0.0	-7.7	-7.7	7.7	-7.7	0.0	-7.7
売上高	-7.7	-15.4	-23.1	-46.2	15.4	-15.4	-8.3	-30.8	0.0	15.4	7.7	7.7	-23.1	
請負価格	30.8	23.1	23.1	30.8	46.2	30.8	41.7	46.2	38.5	15.4	61.5	53.8	23.1	
収益	-7.7	-15.4	-30.8	-53.8	-23.1	-23.1	-8.3	-30.8	-7.7	30.8	-7.7	0.0	-38.5	
資金繰り	0.0	15.4	0.0	-23.1	-7.7	0.0	-16.7	0.0	0.0	15.4	-7.7	-15.4	23.1	
人手不足	-61.5	-61.5	-92.3	-61.5	-46.2	-53.8	-58.3	-69.2	-76.9	-61.5	-92.3	-92.3	-84.6	
設備投資	61.5	30.8	46.2	38.5	23.1	53.8	66.7	46.2	38.5	30.8	69.2	53.8	46.2	

不動産業



区分	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6	2023.9	2023.12	2024.3	2024.6	2024.9
業況判断	0.0	44.4	44.4	-22.2	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	0.0	22.2	11.1
売上高	-11.1	11.1	33.3	11.1	-33.3	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	33.3	0.0	-22.2	
販売価格	-22.2	-11.1	11.1	0.0	22.2	44.4	11.1	11.1	11.1	11.1	33.3	22.2	0.0	
収益	0.0	22.2	44.4	11.1	-11.1	11.1	22.2	0.0	11.1	22.2	22.2	22.2	0.0	
資金繰り	-11.1	11.1	22.2	11.1	22.2	0.0	22.2	11.1	22.2	22.2	0.0	11.1	11.1	
人手不足	-33.3	-22.2	-33.3	-33.3	-22.2	-33.3	-33.3	-44.4	-55.6	-44.4	-66.7	-33.3	-33.3	

※ 設備投資は、調査対象外である。

たてしん中小企業景況レポート No. 26 特徴等

(令和6年(2024年)4月~6月)

◆業況判断D. I. ◆

業況判断D. I. を見ると、全国では前期比1.5ポイント上昇の△7.8、千葉県では前期比6.7ポイント上昇の△3.9、南房総地域においては前期比2.9ポイント上昇の△21.4となり、**全国・千葉県・南房総ともに上昇**となりました。

今回の調査は春の観光シーズンが落ち着きを見せた6月上旬の調査でしたが、全国・千葉県・南房総地域ともに上昇という結果となりました。ただし、南房総地域の水準は依然として全国・千葉県より低く、長引く物価高や人手不足の影響が懸念されます。

次期の予想業況判断D. I. を見ると、全国△6.5(今期比+1.3)、千葉県△5.5(今期比△1.6)、南房総地域△15.7(今期比+5.7)と、**全国・南房総地域で改善、千葉県のみ低下**が見込まれています。

◆南房総地域の業況判断D. I. (前期比)◆

南房総地域の業況判断D. I. の業種別では、卸売業△50.0(前期比△20.0)、小売業△20.0(前期比△10.0)、サービス業△35.7(前期比△14.3)と**6業種中3業種が低下**となりました。一方、製造業△35.7(前期比+28.6)、建設業0.0(前期比+7.7)、不動産業22.2(前期比+22.2)と上昇しました。

◆南房総地域の次期の見込み◆

次期については、業種別では製造業とサービス業が改善を見込んでいる一方、卸売業、小売業が横這い、建設業、不動産業で低下を見込んでいます。特に**卸売業△50.0の水準が低く**、要因としては4月から開始された物流業界の2024年問題による配送費の値上げ等の影響が考えられます。

◆売上額判断D. I. (前年同期比・南房総地域)◆

南房総地域の売上額判断D. I. は2022年3月期調査ぶりのマイナスとなりました。業種別で見ると、製造業、卸売業、小売業、建設業、不動産業の**5業種においてマイナスの水準**となり、サービス業のみプラスの水準となりました。マイナス水準となった要因としては、販売(請負)価格は上昇しており、価格転嫁はしているものの、消費者の十分な賃上げに繋がっていないことで、買い控えや人手不足の影響等により販売機会が減少している可能性があります。サービス業は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「5類」に変更されて1年が経過し、観光客が増えてきたことによりプラスの水準となったと推測されます。

◆収益判断D. I. (前年同期比・南房総地域)◆

南房総地域の収益判断D. I. は、△25.7となりました。業種別で見ると、製造業△42.9、卸売業△50.0、小売業0.0、サービス業△14.3、建設業△38.5、不動産業0.0となりました。**売上額判断D. I. や人手過不足判断D. I. がマイナス水準の業種が多く**なっており、人手不足が売上額減少に繋がり、収益を圧迫したものと推測されます。

◆資金繰り判断 D. I. (南房総地域)◆

資金繰り判断 D. I. を業種別で見ると、製造業△57.1(前期比△21.4)、小売業△30.0(前期比△40.0)、サービス業△50.0(前期比△21.4)、建設業△23.1(前期比△7.7)と4業種で低下となりました。

その他の2業種は、不動産業11.1(前期比±0.0)と横這い、卸売業0.0(前期比+10.0)と上昇しました。なお、全業種の水準は△28.6と全国△7.2、千葉県△8.4を大幅に下回っています。南房総地域においては、売上や収益が減少する中で、これまで蓄えた資金を活用している事業者の余力が減ってきたことにより、資金繰りがやや厳しい状況にあると窺えます。

◆人手過不足判断 D. I. (南房総地域)・設備投資実施企業割合(南房総地域)◆

人手過不足判断 D. I. を見ると、全国・千葉県に比べて依然として低水準で推移する中で今期は△55.7(前期比△2.8)と若干強まりました。全ての業種でマイナスの水準となっていますが、特に小売業△40.0(前期比△20.0)で人手不足感が強まりました。

一方、設備投資企業割合は45.9%(前期比+8.2)と全国・千葉県に比べて引き続き高水準を維持しています。業種別ではサービス業が71.4%と最も高くなっており、機械設備の新增設や老朽化した機械の入替が多く見られました。

◆特別調査「中小企業における災害等への対応」について◆

「普段意識している災害」については、「地震」と「風・水害(台風・ゲリラ豪雨など)」が75.4%と最も高い結果となりました。国内で地震が多くなっていることや、令和元年の房総半島台風を経験したことにより、全国に比べ意識が高まっていることが窺えます。次いで、「コロナなどの感染症(36.2%)」、「火災(31.9%)」となっています。

「自社の現在の災害への備え」については、「できている(11.6%)」と「どちらかというとできている(36.2%)」に対し、「できていない(13.1%)」と「どちらかというとできていない(39.1%)」がそれぞれ拮抗しました。また、「実際に災害にあった際、自社のそれまでの備えについてどう感じたか」については、「できていなかった(20.3%)」と「どちらかというとできていなかった(34.4%)」が「できていた(1.5%)」と「どちらかというとできていた(34.4%)」を上回りました。

「自社で使用している建物の耐震状況」については、「できている」が全国20.5%、南房総地域16.2%、「どちらかというとできている」が全国31.8%、南房総地域32.3%となり、全国・南房総地域ともに全体の半分にとどまりました。また、「自社所在地周辺のハザードマップ(洪水や土砂災害、地震・津波など)の確認状況」については、「確認して、大きな問題はなかった」が全国・南房総地域ともに最も多くなりました。一方で「確認して問題があったが、対策は取っていない」と「確認していない」が約4割を占める結果となりました。

当金庫では取引先と副業人材のマッチング支援を目的に、人材サービス会社「みらいワークス」と提携し、副業人材の活用によって企業の経営課題解決や関係人口創出などに繋げるという取り組みを行っています。関心のある方は当金庫までお問合せください。

※本景況レポートは、当金庫営業店ロビーの金利表示ボード画面及び房日新聞電子版(QRコード掲載)にて動画による解説を行っております。

中小企業における災害等への対応について ※抜粋

普段意識している災害について			災害への備えの自己評価、自社の備えについて			
項目	全国	南房総		項目	全国	南房総
地震	68.2%	75.4%	自己評価 災害への備えの	できている	10.5%	11.6%
火災	44.2%	31.9%		どちらかというとできている	41.0%	36.2%
風・水害(台風・ゲリラ豪雨など)	43.1%	75.4%		どちらかというとできていない	37.6%	39.1%
雪害	7.7%	0.0%		できていない	10.9%	13.1%
上記以外の自然災害	3.6%	5.8%		実際に災害にあった際の 自社の備え	できていた	5.5%
コロナなどの感染症	28.4%	36.2%	どちらかというとできていた		27.5%	34.4%
犯罪行為(大規模テロなど)	0.9%	1.4%	どちらかというとできていなかった		28.3%	34.4%
国際紛争	3.4%	1.4%	できていなかった		8.6%	20.3%
あまり意識していない	11.5%	5.8%	災害にあったことがない		30.0%	9.4%
<p>「普段意識している災害」については、「地震」と「風・水害(台風・ゲリラ豪雨など)」が75.4%と最も高い結果となった。国内で地震が多くなっていることや、令和元年の房総半島台風を経験したことにより、全国に比べ意識が高まっていることが窺える。</p> <p>次いで、「コロナなどの感染症(36.2%)」、「火災(31.9%)」となっている。</p>			<p>「自社の現在の災害への備え」については、「できている(11.6%)」と「どちらかというとできている(36.2%)」に対し、「できていない(13.1%)」と「どちらかというとできていない(39.1%)」がそれぞれ拮抗した。</p> <p>「実際に災害にあった際、自社のそれまでの備えについてどう感じたか」については、「できていなかった(20.3%)」と「どちらかというとできていなかった(34.4%)」が「できていた(1.5%)」と「どちらかというとできていた(34.4%)」を上回った。</p>			

自社で使用している建物の耐震状況、ハザードマップの確認状況について

	項目	全国	南房総	
建物の耐震	できている	20.5%	16.2%	<p>「自社で使用している建物の耐震状況」については、「できている」が全国20.5%、南房総地域16.2%、「どちらかというとできている」が全国31.8%、南房総地域32.3%となり、全国・南房総地域ともに全体の半分にとどまった。約半数が耐震に不安を抱えていることが分かった。</p> <p>「自社所在地周辺のハザードマップ(洪水や土砂災害、地震・津波など)の確認状況」については、「確認して、大きな問題はなかった」が全国・南房総地域ともに最も多かったが、「確認して問題があったが、対策は取っていない」と「確認していない」が約4割を占める結果となった。</p>
	どちらかというとできている	31.8%	32.3%	
	どちらかというとできていない	22.2%	25.0%	
	できていない	12.2%	14.7%	
	わからない	13.2%	11.8%	
ハザードマップの確認	確認して、大きな問題はなかった	48.1%	56.1%	
	確認して問題があり、対策を取った	7.2%	3.0%	
	確認して問題があったが、対策は取っていない	16.7%	22.7%	
	確認していない	27.9%	18.2%	

<調査の概要>

- ①調査時点: 令和6年(2024年)6月3日～7日
- ②調査方法: 当金庫による面接聞き取り方式、または対象企業先による直接記入方式。
なお、全国および千葉県は信金中央金庫地域・中小企業研究所の調査による。
- ③分析方法: 各質問項目で「増加」(上昇)したとする企業が全体に占める構成比と「減少」(下降)したとする企業の構成比との差(D.I.)を中心に分析。
- ④調査地域: 当金庫の調査地域(南房総地域)は、千葉県館山市、南房総市、鴨川市、鋸南町の3市1町。
- ⑤対象企業: 全国の信用金庫の取引先で、特に回答企業のうち従業員20名未満の企業が7割を占めるなど、比較的小規模な企業が主体。
- ⑥標本数: 全国14,814企業(有効回答数13,220企業・回答率89.2%)
千葉県323企業(有効回答数308企業・回答率95.3%)
南房総地域 70企業(有効回答数70企業・回答率100%)

本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。したがって、投資等についてはご自身の判断によってください。また、本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫が正確性および完全性を保証するものではありません。

「たてしん」近況のご報告

観光誘致でお出迎え 桐生信用金庫



4月、当金庫など県内5信金が連携した観光誘客の取り組みで、群馬県の桐生信用金庫のバスツアーの参加者総勢153人を鴨川市の長谷川市長と共にお出迎えしました。

今回のバスツアーでは、1日目は成田市の成田山新勝寺を参拝し、銚子市の「シーフードレストランうおっせ」で昼食をとり、鴨川市の「満ちてくる心の宿吉夢」に宿泊。翌日は誕生寺、南房総市の野島埼灯台、富津市の「ザ・フィッシュ」などを巡る1泊2日の旅行として開催されました。

第9回館山信用金庫旗争奪ジュニアサッカー大会 U-12



4月7日、「第9回館山信用金庫旗争奪ジュニアサッカー大会U-12」が開催されました。

子育て支援事業の一環として、毎年開催している大会で、今大会では10団体12チームが参加をしました。

選手達は日頃の練習の成果を存分にグラウンドで発揮し、結果は北条FCレッドが優勝、南房総館山コスモFCが準優勝、鴨川FCが3位を飾りました。

第6回たてしん杯争奪安房郡市少年野球大会



4月27日、「第6回たてしん杯争奪安房郡市少年野球大会」が開幕し、29日に決勝が行われました。

安房地域内の7チームが参加し、各チーム一生懸命プレーをし、一進一退の攻防が繰り広げられました。

結果は、岩井イーグルスが優勝、北条スターズが準優勝、鴨川BaseBallClubが3位を飾りました。

観光誘致でお出迎え さがみ信用金庫



5月、当金庫など県内5信金が連携した観光誘客の取り組みで、神奈川県のがさみ信用金庫のバスツアーの参加者総勢650人が南房総地域に訪れました。

今回の日帰りバスツアーでは、館山市の「アロハガーデンたてやま」でフラダンスショーを見学した後、「漁師料理たてやま」で昼食をとり、南房総市の「とみうら枇杷倶楽部」、君津市の「はちみつ工房」、「房総四季の蔵」で買い物を楽しむコースで実施されました。

昼食場所の漁師料理たてやまでは県内5信金の職員や館山市の職員によるお出迎えが行われました。

綺麗な海とまちづくりに貢献



5月22日と7月3日に館山市の「鏡ヶ浦クリーン作戦」に参加しました。地域の方々と協力して綺麗な海を作っていくということにとっても感慨深いものがありました。

また、6月15日の「信用金庫の日」にちなみ職員で地域貢献活動として店舗周辺の清掃をしました。

気温の高い日となりましたが、それぞれの職員が日頃の感謝のために一生懸命清掃をしました。

たてしん経営者会 総会



6月18日、当金庫の取引企業の若手・後継経営者、幹部らで組織する「たてしん経営者会」の総会が開催されました。

任期満了に伴う役員の変更があり、新会長には矢口盛明氏、副会長には戸倉隆行氏が再任、本間充氏が新任されました。

今年度の活動予定については、城南信用金庫の取引先事業者が参加する「未来塾」との交流会、有識者などをゲストに招いた意見交換会、自治体などと官民連携を促進する企画、最新技術を学べる施設・企業への視察を実施する予定となっています。

移住事業者特集



たてしんでは、移住・創業のお手伝いにも力を入れています。
この特集では、移住して南房総で事業を行う個性的な事業者を紹介します。

東 愛乃さん

Cafe&ガラス工房 海遊魚

【平成20(2008)年移住/
平成20(2008)年創業】

住所: 鋸南町大六1082-1
問い合わせ: 0470-55-4004
営業時間: 11時~夕暮れ
※不定休のため、
お越しの際は
HPもしくは電話
にて確認ください。



移住・創業のきっかけ

学生時代からの「ガラス工芸と料理の仕事を両立する」という目標と「半農半X」という生き方の実践をするために移住し、すぐに起業しました。鋸南のこの場所も条件にぴったりでよかったです。中古物件だったカフェ部分と奥のガラス工房、二階のキッズルームは自分でリノベーションしました。

事業内容

カフェでは、手作りにこだわり、地元食材を使った料理を出しています。地元事業者から仕入れるジビエや海産物、野菜は新鮮で、おいしさと共に旬を感じられますよ。調味料の味噌と醤油は手作りで、お米はもちろん自分で栽培したもの。道の駅には、おにぎり等を卸しています。また、鋸南町は良い町ですが、住むうちに「もっとこうすればもっと良い町になるのに」と思うことがあり、それを直接伝えたいと考え、令和5年に町議会議員になりました。移住者の目線やつながりを活かして活動しています。

今後の展望

カフェが、地域を良くする意見交換や情報交換ができる、子どもも大人も集まれる場になればと思います。鋸南町では移住希望者がいても住む場所がないという状況もあるので、それにも取り組んでいきたいですね。その際にたてしんにも相談できればと思っています。

川合 淳一さん

川合 淳一 税理士事務所 / すぎな舎

【平成27(2015)年移住 / 平成27(2015)年創業】

移住・創業のきっかけ

出身は千葉市で、30歳まで会計事務所に勤めていました。農業に興味があり、南房総エリアに移住して個人事業主として創業。平成28年に「百姓屋敷じろえむ」で農業研修を受け、その縁で南房総市山名の養鶏業を引き継ぎました。その他に、自分の経理スキルを活かして農家の経理業務を手伝う中で、農家の財務の重要性に気付き、もっとサポートできるようになるため税理士の資格取得、登録をしました。



事業内容

現在は、養鶏と稲作の農家業と税理士事務所業務、いわゆる兼業農家です。税理士になった年に、館山の税理士事務所を引き継ぐ人を探していると声をかけてもらい、チャンスだと思って引き継ぐ決断をしました。その際にたてしんには創業支援でお世話になりました。

引継ぎにともなうリスクも考えましたが、「顧問先が最初からあって設備投資が少なくて済む」というメリットの方が大きかったですね。従業員も引き継ぐことになり、以前からの業務スタイルと自分のやり方とのすり合わせなどは大変でしたが、おかげさまで現在では顧問先も約2倍に増えました。これまでふたつの事業を引き継ぎましたが、どちらもタイミングよく引き継ぐことができて良かったと思っています。

・川合 淳一 税理士事務所
住所: 館山市北条2190-3 根岸ビル1F

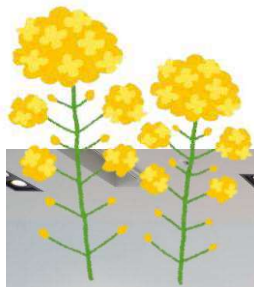
・すぎな舎
住所: 南房総市山名630-1
問い合わせ: 090-8340-3761

今後の展望

農業をしながら他の仕事をする兼業農家スタイルは、専業農家に比べメリットが多くリスクヘッジにもなります。そもそも農家は生産から財務まで全て管理する必要のある大変な職業。財務の部分はプロに任せると余裕が出ると思うので、自分の経験を活かしながら、兼業農家を応援できたと考えています。

たてしん通信

012号



4月2日、館山市の名産品の菜の花を使ったビール「菜の花エール」が完成し、東京都大田区の「よい仕事おこしプラザ」にてお披露目式が行われました。全国の信用金庫でつくる「よい仕事おこしフェア実行委員会」と館山市で、本年1月に結んだ包括的連携協定に基づく取り組みで館山市のPRのために醸造されました。



爽やかな春めいた香りが感じられ、ほろ苦さや風味の良さなど菜の花の魅力が詰まったビール！！

『千葉県マスコットキャラクター チーバくん』



令和6(2024)年7月15日



地域と共に、皆様と共に
館山信用金庫
<https://www.shinkin.co.jp/tateyama/>



ちばSDGs
ちばSDGsパートナー 933号

第75回通常総代会

館山信用金庫 第75回通常総代会



第75回通常総代会が6月20日に館山商工会議所で開催されました。

承認された令和6(2024)年3月期の決算では、業務純益が4億1300万円、当期純利益は2億6400万円と21期連続の黒字となりました。

一方、経営の健全性を示す自己資本比率は14.60%と国内基準の4%を大きく上回っており、引き続き高い水準を維持し、経営の健全性、安全性を十分保持しています。

その後、任期満了に伴う監事の改選が行われ、富永剛実氏、早野喜良氏、安田三千代氏がそれぞれ再任されました。

また、理事2名の選任が行われ、羽生直人氏、石井茂一氏の両名が選任されました。

後列左から

非常勤理事 本間 亨 非常勤理事 村松 智子
非常勤理事 立川 久代 非常勤監事 安田 三千代
非常勤監事 早野 喜良

前列左から

常勤理事 石井 茂一 常勤理事 出川 貴章
専務理事 渡邊 文雄 理事長 利田 秀男
常勤理事 北 浩栄 常勤理事 羽生 直人
常勤監事 富永 剛実



新常勤理事 羽生 直人



昭和63年3月 明星大学 卒業
昭和63年4月 館山信用金庫 入庫
平成23年4月 " 若宮支店長
平成29年7月 " 鋸南支店長
令和3年6月 " 企画部長
令和5年4月 " 執行役員 企画部長
令和6年6月 " 常勤理事 就任、企画部長 委嘱

メッセージ: このたび、常勤理事に就任いたしました、羽生直人と申します。

理事という重責を担うにあたりまして、より一層、精励いたすべく、決意を新たにいたしました。一所懸命努めますので、よろしくお願い申し上げます。

新常勤理事 石井 茂一



昭和62年3月 日本大学 卒業
平成3年4月 館山信用金庫 入庫
平成25年4月 " 千倉支店長
平成31年4月 " 本店長
令和4年3月 " 総務部長
令和5年4月 " 執行役員 総務部長
令和6年6月 " 常勤理事 就任、総務部長 委嘱

メッセージ: このたび、常勤理事に就任いたしました、石井茂一と申します。

常勤理事という大役に重責を感じ、身が引き締まる思いです。当金庫の経営理念・経営方針に沿って、業務運営に貢献してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

「たてしん」近況のご報告

観光誘致でお出迎え 桐生信用金庫



4月、当金庫など県内5信金が連携した観光誘客の取り組みで、群馬県の桐生信用金庫のバスツアーの参加者総勢153人を鴨川市の長谷川市長と共にお出迎えしました。

今回のバスツアーでは、1日目は成田市の成田山新勝寺を参拝し、銚子市の「シーフードレストランうおっせ」で昼食をとり、鴨川市の「満ちてくる心の宿吉夢」に宿泊。翌日は誕生寺、南房総市の野島埼灯台、富津市の「ザ・フィッシュ」などを巡る1泊2日の旅行として開催されました。

第9回館山信用金庫旗争奪ジュニアサッカー大会 U-12



4月7日、「第9回館山信用金庫旗争奪ジュニアサッカー大会U-12」が開催されました。

子育て支援事業の一環として、毎年開催している大会で、今大会では10団体12チームが参加をしました。

選手達は日頃の練習の成果を存分にグラウンドで発揮し、結果は北条FCレッドが優勝、南房総館山コスモFCが準優勝、鴨川FCが3位を飾りました。

第6回たてしん杯争奪安房郡市少年野球大会



4月27日、「第6回たてしん杯争奪安房郡市少年野球大会」が開幕し、29日に決勝が行われました。

安房地域内の7チームが参加し、各チーム一生懸命プレーをし、一進一退の攻防が繰り広げられました。

結果は、岩井イーグルスが優勝、北条スターズが準優勝、鴨川BaseBallClubが3位を飾りました。

観光誘致でお出迎え さがみ信用金庫



5月、当金庫など県内5信金が連携した観光誘客の取り組みで、神奈川県のがさみ信用金庫のバスツアーの参加者総勢650人が南房総地域に訪れました。

今回の日帰りバスツアーでは、館山市の「アロハガーデンたてやま」でフラダンスショーを見学した後、「漁師料理たてやま」で昼食をとり、南房総市の「とみうら枇杷倶楽部」、君津市の「はちみつ工房」、「房総四季の蔵」で買い物を楽しむコースで実施されました。

昼食場所の漁師料理たてやまでは県内5信金の職員や館山市の職員によるお出迎えが行われました。

綺麗な海とまちづくりに貢献



5月22日と7月3日に館山市の「鏡ヶ浦クリーン作戦」に参加しました。地域の方々と協力して綺麗な海を作っていくということにとっても感慨深いものがありました。

また、6月15日の「信用金庫の日」にちなみ職員で地域貢献活動として店舗周辺の清掃をしました。

気温の高い日となりましたが、それぞれの職員が日頃の感謝のために一生懸命清掃をしました。

たてしん経営者会 総会



6月18日、当金庫の取引企業の若手・後継経営者、幹部らで組織する「たてしん経営者会」の総会が開催されました。

任期満了に伴う役員の変更があり、新会長には矢口盛明氏、副会長には戸倉隆行氏が再任、本間充氏が新任されました。

今年度の活動予定については、城南信用金庫の取引先事業者が参加する「未来塾」との交流会、有識者などをゲストに招いた意見交換会、自治体などと官民連携を促進する企画、最新技術を学べる施設・企業への視察を実施する予定となっています。